



# 伊豆の国市 議会だより

2014年8月1日発行

# No.34

編集

伊豆の国市議会だより特別委員会

〒410-2292 静岡県伊豆の国市長岡340-1

☎055-948-1417 FAX 055-948-2913

<http://www.city.izunokuni.shizuoka.jp/>



江川坦庵像と世界文化遺産登録を目指す葦山反射炉

## 6月定例会

一般質問	2
委員会報告	8
政務活動費執行状況	11
議決結果・賛否一覧	12

# 一般質問

一般質問は最も意義のある発言の場であり、住民からも重大な関心と期待を持たれる大切な議員活動の場でもあり、今回は13名が行ない当局の考え方を質しました。

## 本年度策定予定の諸計画について

内田隆久

### (財政五カ年計画)

**問** 平成二八年度には普通交付税合併特例債の算定替えを控えている。歳入歳出をどのように考えていくのか。

**答** 新たな財源の確保は極めて困難。大型事業もあり経費の見直し等を図り歳入歳出のバランスをとっていく。

### (景観計画)

**問** 太陽光発電施設による景観破壊が全国的に話題になっているが対応は。

**答** 景観条例の中で、届け出を義務付け指導していく。

### 葦山反射炉について

**問** ガイダンス施設の建設費用とランニングコストは。

**答** 建築費概算額は四億三六〇〇万円。ランニングコストは実施設計後に算出する。

**問** 平成二七年四月の世界遺産内定時にガイダンス施設完成が間に合わない。江川邸や郷土資料館を仮のガイダンス施設として利用したらどうか。

**答** しばらくはそのようにしていく。



葦山反射炉

### 街路灯について

**問** 旧三町で街路灯の所有と管理が異なる。調査して統一できないか。道路灯、防犯灯との調整も必要ではないか。

**答** 地元区等の意見を聞き、あり方について検討する。

### 大仁高校跡地について

**問** 県の利活用の現状は。

**答** 県には数事業者・団体より引き合いがきている模様。

## 条例改正で全ての市民税非課税世帯の保育料を無料に

杉尾利治

**問** 市民税非課税世帯では、国保料や医療費、家賃、通勤用自動車保有等の費用を負担すると生活保護基準以下の生活となります。

平成二六年度より保育所保育料は第五階層から第十階層まで一律三六〇〇円減額され、減額試算総額は、二〇〇八万八〇〇〇円とのことです。

市の条例施行規則では第二階層の市民税非課税世帯で、「母子及び寡婦福祉法」に規定する「配偶者のない者で」「保育の実施児童を扶養しているものの世帯」の保育料は〇円とすると謳っています。

昨年十二月議会における私の一般質問の質疑・答弁の中で、その第二階層八五人の内六四人が母子世帯で条例によ

り保育料は〇円であったことと同じ第二階層でも、その他の二人の保育料は減免申請しなければ〇円にならず、平成二四年度の申請は〇件だったという事がわかりました。

また、二人分の保育料を〇円にすると八六万二〇〇〇円の財政負担となるという事でした。

第五階層から第十階層の保育料を減額する前に、全ての第二階層市民税非課税世帯の保育料減額が先で、「市民税非課税世帯の保育料を〇円とする」との条例改正を求めます。

**答** 平成二七年度から本格施行される「子ども子育て支援新制度」は応能負担を基本に保育料等を定めるとされ、現在国で検討しているところ

です。市は国の基準に基づき、新たな利用者負担額を定める事となり、ご意見も参考に検討していきたいと考えています。

## 自転車の安全利用に関する条例制定について

佐野之一

**問** 平成二五年一二月一日の道路交通法の改正により、自転車乗車中に歩行者にけがをさせたり、死亡させた際に補償される自転車保険普及の取り組みが始まっています。

昨年一〇月までに全国の三〇自治体が自転車の安全利用に関する条例を施行しました。東京都、埼玉県、京都府など保険加入を努力義務と定めたものも多いです。

大仁警察署交通課によると、本市では県内他市町と比較して、人口規模では届出事故件数が多いとのこと

です。自転車加害者になることが多い歩行者との事故は無謀運転、不注意運転が絶えないことが一因との見方があります。





さくら公園付近

市による交通安全教育、利用環境の整備などを義務付ける自転車の安全利用に関する条例を制定する考えはありませんか。

**答** 現時点では条例制定という考えはありません。市内の中学生・高校生には、TSマーク車、保険加入車を自転車通学の許可条件等としています。

今後、道路幅の狭い道路での歩行者及び自転車を含めた安全対策や、見通しの悪い交差点へのカーブミラー設置などの環境改善に取り組んでいきます。

ユニバーサルデザインで誰もが暮らしやすい整備について

小澤五月江

**問** 県道古奈伊豆長岡停車場線の歩道内のブロックのずれや横断歩道の段差を解消して

車イスや、歩行者の誰もが安心して通行できるよう整備を。

**答** すぐに拡幅整備することとは用地の問題等もあり難しい。しかしブロックのずれや横断歩道の段差などについては、県に対応を要望したい。

**問** スポーツ振興が安心・安全にできるよう、市体育施設へのAEDの設置を。また、貸し出しの整備を。

**答** 現在、市内全ての体育施設にAEDは設置されている。遠征時の貸し出しについては今のところ予定はない。遠征先と協議をしてほしい。

手話を言語として普及、研究できる環境整備について

現状の市としての取り組みは。学校教育、社会教育における取り組みは。

**答** 小学校四校・中学校二校の児童・生徒が手話体験等の講座で、手話を学び体験した。社会教育としては、公民館講座への手話講座の開設や生涯学習サポーター制度を活用した講師の派遣など、積極的に取り組む考えでいる。

**問** 災害時の聴覚障がい者の避難場所を決め、手話通訳者を派遣するような制度を。

**答** 手話通訳者を配置する避難場所をあらかじめ定め、その旨を周知するなどの対策が必要だと思う。関係者と調整をしながら進めたい



野外活動センター(旧大仁東小学校)の今後の取り組みについて

柴田三智子

**問** 野外活動センター施設の運営を今後どの様にしているかと考えていますか。

**答** 本格的に利用していくのがこれからだと思っています。特に夏休み中、子供たちがキャンプとか子供会行事、また地域の宿泊体験とか、色々な部分でこの野外活動センターを利用してもらえらると思っています。今後、野外活動センターの運営委員会なども検討して行きたいと考えています。

**問** 伊豆の国市の観光事業について

**問** 平成二六年三月に策定された伊豆の国市歴史文化基本計画を利用して、ここにかない自然と調和した歴史文化を楽しんでもらう伊豆の国市歴史マップを作る考えは。

**答** 歴史マップ作成についても施策の一つとして考えられますが、平成二二年の国民文化祭を契機に作成した「伊豆の国市歴史巡りまるごとマップ」があり、まずこの活用 の充実に取り組んで行きたいと考えています。

**問** 道路愛称選考委員会の内容はどの様な内容ですか。

**答** 委託業者を決めた中で市民公募、また選考委員会の開催等を予定しています。委員については一〇名程度を予定しています。



葦山山木周辺案内図

### 介護保険見直しによる 介護難民を増やさない 対策を

三好陽子

**問** 平成二七年四月から、要支援一及び二の方の訪問介護・通所介護が、保険給付から外される(猶予期間あり)。

かわりに市町村が代替サービスを提供することになるが、どのように行うのか。受け皿はあるのか。

**答** 既存の地域密着型の介護予防教室の拡大や、生活支援サービスの充実で対応したい。

受け皿は、現在サービスを提供している社会福祉法人やNPO、民間事業所など多様な社会資源を活用したい。

### 市民が利用しやすい

#### 公共施設の貸し出しに

**問** パワーポイント用のプロジェクターとスクリーンを借りたいとの要望があるが、

貸し出し用を用意できないか。

**答** 大仁市民会館や葦山文化センター(時代劇場)などの施設内で使用するという準備はしているが、地区の公民館などへの貸し出しは考えていない。



プロジェクターとスクリーン

**問** 会議室等を借りる際準備や片づけがあるので、前後の時間にゆとりをもって使用したいとの要望がある。他の貸し出しに影響のない範囲で対応できないか。

**答** 申請時に準備・片づけを含む必要時間を予約していたくよう説明している。余裕を持った利用をしてほしい。

### 同報無線で 火災発生のお知らせを

田中正男

**問** 市内の年間火災発生数は。

**答** 平成二五年は、建物八件、林野一件、車両三件、他六件。

**問** 同報無線放送を求める声が多い。以前のように放送を。

**答** 消防団員等への情報伝達を主として放送していたが、遠隔地の火災、深夜の放送への苦情もあり放送していない。今後各区長の意見を伺い、情報伝達の在り方を検討する。

### 特別支援学級支援員の充実を

**問** 児童生徒六名以上のクラスに支援員一名が配置されているが、五時間勤務のため子供より先に帰ってしまう。子供の在校時は居るように六時間勤務にできないか。

**答** 市独自で支援員を雇い、手厚い支援をしている。時間の延長は市長部局と相談する。

### 葦山地区の資源ごみも燃える ごみの集積所で回収を

**問** 葦山の各区に行った、資源ごみの回収についてのアンケート結果は。

**答** 現状のままでもよいが一四区、どちらともいえないが三区。結果、当分の間は現在の回収方法で行っていききたい。

**問** アンケートが隣組までの意見集約になっているのか。

**答** 調査依頼の際、区民の意見の集約をお願いした。

**問** 今後、区から集積所を増やす要望があった場合は。

**答** 区から依頼があり、場所があれば増やせる。



ごみ集積所

### 狩野川中流域豪雨災害 対策アクションプラン の進捗状況

渡邊俊一

**問** 平成二〇年から概ね五年で取り組むという当初のプランより遅れが出ている施策もある。特に宗光寺川は山間の急傾斜地から急に平坦な平野部に変わり、狩野川との合流部までの距離も短く、急激な水位上昇と土砂堆積の発生など、治水対策は困難だ。

宗光寺川の雨水対策の状況、深沢川と鍋沢川の合流部の神島ポンプ場の工事予定と完成見込み、洞川の調整池設置計画の予定と完成見込みは。

**答** 宗光寺川については、支川の山田川上流域に調整池を造ったということが唯一のハード整備。今後は、県沼津土木事務所や国土交通省の現地立ち会い等を経た調査検討結果等をもとに、アクション





洞川カルバート部より上流の未工事部分

プランの中で最終的に判断し、実施していきたい。

神島ポンプ場については、場内へ雨水を流入及び放流させる管渠工事、場内の整備工事、市道部分の雨水幹線管渠工事等を計画。完成時期は平成二八年度末の予定。

洞川については、カルバート施工部分は完了。その上流部の河道断面積を広げるための護岸改修の完成時期は平成二九年度を予定。中流部の調整池建設は取り止め、上流部への調整池建設は二カ年計画で平成二七年度完成の予定。

### 市制十周年記念事業と歴史文化活用イベント 検討委員会について

柴田三敏

**問** 市制十周年の意義は。

**答** 十年という時の経過を重く受け止めている。全ての市民が市の誕生十周年をこと

ほぐとともに、ふるさとを同じくする市民としての自覚を新たにし、さらには厳しい試練も待ち受けるであろう次の十年に向けて、力強く歩んでいくことを決意していただく機会として記念事業を展開していきたい。

**問** 検討委員会については。

**答** 今後、全国における開催事例も参考にしながら、できる限り多くの歴史文化資源を活用し、かつ一人でも多くの市民にご参加いただき、観光振興にも結びつくイベントの形態を検討する。九月までにイベントの内容・会場・開催時期等の全

体構想案について取りまとめ議会にも報告したい。



武者行列

**選挙に関わる全般について**

**問** 期日前投票所の統合は。

**答** 当市より人口の多い市でも一カ所の設置であったことと、各支所間の距離が近いことや経費の節減を考慮して、選挙管理委員会の事務局がある伊豆長岡庁舎に統合した。

**問** 選挙区が五区、六区に分

かれていることの問題点は。  
**答** 期日前投票所と開票所を二カ所設けるため人件費が二倍、開票も時間を要し事務も煩雑となる。そのため選挙区を一つにと国へ要望している。

### 人口減少問題への対応 について

梅原秀宣

**問** 日本創成会議の発表によると、今後若年女性が減少し続け、多くの自治体が消滅する可能性がある。本市においても若年世代が将来安心して暮らせるよう、雇用創出、若年女性増加、女性の就業支援、子育て支援等思い切った政策を早急に行うべきと考えるが、市はどう対応するか。

**答** 「七つの命題」の中で人口減少問題に対する政策を盛り込んだ。雇用創出のために企業誘致に取り組んでいる。若年女性のUターン支援、婚活支援、また少子化対策サポーター養成事業を実施し、子育て支援計画も策定する。

改善センターに移すことが計画されているが、バリアフリー（段差等）、交通事情（周辺に四つの教育施設があり事故等の懸念がある）、利便性（駅から遠い）等の観点から葦山文化センター（時代劇場）へ移すべきではないか。

**答** 移転しても職員の構成、サービスマンの事業内容は変わらない。窓口までは土足のまま行ける。葦山文化センターへの移転も検討したが事務所が狭く、ほかに適当な場所がない。周辺に学校施設はあるが通学路からは外れており問題はなし。

**問** 市民課を葦山農村環境改善センター



葦山農村環境改善センター

## 元気高齢者の有償ボランティアを

後藤眞一

**問** 地域交流や母親の会等については、指定管理者も市も検討が必要と考える。

**問** 有償ボランティアは。

**答** 生活支援担当と健康維持を期待して、無償有償の利点を生かすよう検討する。

**問** 狩野川流域雇用創造協議会の事業中止について

**問** 監査の指導内容は。

**答** 監査は、静岡労働局七回。厚労省二回。会計処理不備、行政の関わり方の薄さ、効果の見通しの無さ、試食会実施方法、開発参加者の再考等。

**問** 社会参加希望など生活意識の変化もあるが。

**答** 市も検討し、活躍を期待している。地域包括ケアシステムの構築など事業を具体化したい。

**問** 児童発達支援センター

**問** センターの位置づけは。

**答** 障がいの有無に関わらず、ぬ子育て相談等を実施する。

**問** 「どんぐり教室」との関係は。

**答** センター・医療機関等と連携をとり、継続的・包括的支援体制を構築する。

**問** ペアレントメンター(母親の会)の組織を。

**答** センター・医療機関等と連携をとり、継続的・包括的支援体制を構築する。

**問** 「どんぐり教室」との関係は。

**答** センター・医療機関等と連携をとり、継続的・包括的支援体制を構築する。

**問** ペアレントメンター(母親の会)の組織を。

**答** センター・医療機関等と連携をとり、継続的・包括的支援体制を構築する。

**問** ペアレントメンター(母親の会)の組織を。

**答** センター・医療機関等と連携をとり、継続的・包括的支援体制を構築する。

**問** ペアレントメンター(母親の会)の組織を。

**答** センター・医療機関等と連携をとり、継続的・包括的支援体制を構築する。

**問** ペアレントメンター(母親の会)の組織を。

**答** センター・医療機関等と連携をとり、継続的・包括的支援体制を構築する。

## 二〇一五年度から十年間の財政状況見通しについて

山下孝志

いるのか。その内容はどのようになっているのか。

**答** 現時点ではできていない。公共施設の再配置、維持管理・修繕・安全確保・耐震化・長寿命化などの方針を示す公共施設等総合管理計画として策定を進めていきたい。総務省では、本年度以降三年間に限り策定経費に対する特別交付税措置を行うとしているので、その間に策定を終えたい。

**問** 公共施設等総合管理計画に登載された上で、施設の適正配置等に伴って除却される建物については、新たな財政措置も話に出ている。

**答** 概算で二億二千万円前後と算出している。

**問** 公共施設等総合管理計画に登載された上で、施設の適正配置等に伴って除却される建物については、新たな財政措置も話に出ている。

**答** 概算で二億二千万円前後と算出している。

**問** 公共施設等総合管理計画に登載された上で、施設の適正配置等に伴って除却される建物については、新たな財政措置も話に出ている。

**答** 概算で二億二千万円前後と算出している。

**問** 公共施設等総合管理計画に登載された上で、施設の適正配置等に伴って除却される建物については、新たな財政措置も話に出ている。

**答** 概算で二億二千万円前後と算出している。

**問** 公共施設等総合管理計画に登載された上で、施設の適正配置等に伴って除却される建物については、新たな財政措置も話に出ている。

**答** 概算で二億二千万円前後と算出している。

**問** 公共施設等総合管理計画に登載された上で、施設の適正配置等に伴って除却される建物については、新たな財政措置も話に出ている。

**答** 概算で二億二千万円前後と算出している。

**問** 公共施設等総合管理計画に登載された上で、施設の適正配置等に伴って除却される建物については、新たな財政措置も話に出ている。

**答** 概算で二億二千万円前後と算出している。

**問** 公共施設等総合管理計画に登載された上で、施設の適正配置等に伴って除却される建物については、新たな財政措置も話に出ている。

**答** 概算で二億二千万円前後と算出している。

**問** 公共施設等総合管理計画に登載された上で、施設の適正配置等に伴って除却される建物については、新たな財政措置も話に出ている。

**答** 概算で二億二千万円前後と算出している。

**問** 公共施設等総合管理計画に登載された上で、施設の適正配置等に伴って除却される建物については、新たな財政措置も話に出ている。

**答** 概算で二億二千万円前後と算出している。

**問** 公共施設等総合管理計画に登載された上で、施設の適正配置等に伴って除却される建物については、新たな財政措置も話に出ている。

**答** 概算で二億二千万円前後と算出している。

**問** 公共施設等総合管理計画に登載された上で、施設の適正配置等に伴って除却される建物については、新たな財政措置も話に出ている。

**答** 概算で二億二千万円前後と算出している。



葦山支所

## 都市交流で

### 地域の活性化を

天野佐代里

**問** 当市の姉妹都市締結災害協定締結等、都市交流の在り方について方向性を示す必要があると思うが。

**答** 現状、七十を超える市町村との交流があるが、その深さや幅において限定的なものとなっている。新たに都市交流室を設け基本方針の策定に向けた検討を進めている。国際交流については、台湾・モンゴルは選択肢の一つ。東京オリピック事前合宿誘致にも取り組んでいきたい。

**問** 現状のスポーツや文化活動等の市民交流を推進することが重要では。

**答** 市民の交流に関する情報を積極的に集め、今後の具体的な交流の在り方について絞り込んでいきたい。

**問** 現状のスポーツや文化活動等の市民交流を推進することが重要では。

**答** 市民の交流に関する情報を積極的に集め、今後の具体的な交流の在り方について絞り込んでいきたい。

**問** 現状のスポーツや文化活動等の市民交流を推進することが重要では。

**答** 市民の交流に関する情報を積極的に集め、今後の具体的な交流の在り方について絞り込んでいきたい。

**問** 現状のスポーツや文化活動等の市民交流を推進することが重要では。

**答** 市民の交流に関する情報を積極的に集め、今後の具体的な交流の在り方について絞り込んでいきたい。

**問** 現状のスポーツや文化活動等の市民交流を推進することが重要では。

**答** 市民の交流に関する情報を積極的に集め、今後の具体的な交流の在り方について絞り込んでいきたい。

**問** 現状のスポーツや文化活動等の市民交流を推進することが重要では。

**答** 市民の交流に関する情報を積極的に集め、今後の具体的な交流の在り方について絞り込んでいきたい。

**問** 現状のスポーツや文化活動等の市民交流を推進することが重要では。

**答** 市民の交流に関する情報を積極的に集め、今後の具体的な交流の在り方について絞り込んでいきたい。

**問** 現状のスポーツや文化活動等の市民交流を推進することが重要では。

**答** 市民の交流に関する情報を積極的に集め、今後の具体的な交流の在り方について絞り込んでいきたい。

**問** 現状のスポーツや文化活動等の市民交流を推進することが重要では。

**答** 市民の交流に関する情報を積極的に集め、今後の具体的な交流の在り方について絞り込んでいきたい。

**問** 現状のスポーツや文化活動等の市民交流を推進することが重要では。

**答** 市民の交流に関する情報を積極的に集め、今後の具体的な交流の在り方について絞り込んでいきたい。

**問** 現状のスポーツや文化活動等の市民交流を推進することが重要では。

**答** 市民の交流に関する情報を積極的に集め、今後の具体的な交流の在り方について絞り込んでいきたい。

**問** 現状のスポーツや文化活動等の市民交流を推進することが重要では。

**答** 市民の交流に関する情報を積極的に集め、今後の具体的な交流の在り方について絞り込んでいきたい。



**問** 北関東を見据えた災害協定締結については

**答** 距離的に妥当と考える。今後、目的を持った中で付き合える市町があれば結んでいきたい。

**歴史文化を生かした**

**活性化策について**

**問** 当市は、豊富な歴史遺産を活性化に繋げる取り組みが足りないのでは。

**答** 市内の全小中学校が葦山反射炉応援団に団体登録し機運を盛り上げてくれている。正しい認識が市民に浸透しているか、環境づくりは充分かなど検証する必要がある。

「伊豆の国市歴史文化基本構想」に則り周辺整備・観光施策等進めていきたい。

**問** 構想を具現化するため、十周年の好機に全市を挙げた事業が必要では。

**答** 頼朝旗揚げから垣庵公まで、千年の歴史の素晴らしさを知らせ事業を推進していきたい。

### 議会改革特別委員会

伊豆の国市議会基本条例に基づいた議会改革をさらに推進するために設置された本委員会は、先進地調査のために五月二七日、行政視察を委員六名、議長、副議長、議会運営委員会委員長同行のもと実施しました。

●三島市議会視察(会派について)

・具体的な会派の活動内容  
・会派代表者会議の実施内容  
・会派の議会運営への関わり  
●富士市議会視察(事業評価及び予算・決算委員会について)

①議会事業評価について  
・実施内容  
・評価結果の予算への反映  
②予算・決算委員会について  
・各委員会の実施日程  
・議員間討論  
などを中心に説明を受けてきました。また、六月三〇日現

在、五回の委員会を開催し活発な意見交換をしています。今後は(一)事業評価の実施組織、(二)事業の選定・判定について、(三)スケジュールなどの詳細について決定していきます。



富士市役所にて

### ■ニュース

日本経済新聞社産業地域研究所が全国八一三市区議会を対象に実施した議会改革度調査によると、静岡県内二三市の中では、島田市(全国順位は四一位)がトップ、富士市四位(同九八位)、伊豆の国市六位(同二八七位)と本議会は県下では上位にランクされています。

### 第二回(五月)臨時会

#### 可決承認された議案

■平成二六年度伊豆の国市一般会計補正予算(第一号)  
平成二六年五月八日に臨時議会が開催され、二億四三〇〇万円の補正予算案が上程されました。

補正予算の内容は、臨時福祉給付金や子育て世帯臨時特例給付金の支給、葦山温泉交流館の排水管損傷に伴う緊急工事などに係るものです。

審議の結果、原案のとおり可決しました。

らのご意見もお聞きして、安全で安心なまちづくりに役立ちます。

誰でも参加自由で、事前のお申し込みも不要です。皆さん誘い合わせのうえ、都合の良い会場にぜひお越しください。

#### ■開催予定日・場所

●一〇月一五日(水)

長岡総合会館「アクシスカつらぎ」多目的ホール

●一〇月一六日(木)

葦山文化センター

「時代劇場」映像ホール

●一〇月一七日(金)

伊豆の国市役所

大仁支所 二階会議室

◆時間は、いずれの会場も午後七時から午後八時半

#### ■内容

●議会の役割について(報告)

【テーマ】

「子育て支援について」

「観光振興について」 など

### 議会報告会のお知らせ

#### 市民と議会の対話集会

市民の皆さんと市議会議員との対話の場として、議会報告会を平成二五年度より開催しています。市の重要な課題についての説明を議員がします。また、来場された皆さんか

## 総務委員会

### 平成二六年度一般会計補正予算

■庁舎移転の改修費が計上されているが、今後の工程は。

全体の区長さんへの説明を一通り終えた九月末か一〇月当初ぐらいには個々の工事に入りたい。平成二七年四月一日には、新しい場所での業務ができるよう考えている。旧大仁東小学校の工事については、七月の半ばから八月頃には着手していきたい。

■埋蔵文化財の資料が固定化される可能性は。

旧大仁東小学校は、社会教育関係の体験学習の場として位置づけ利用できるので、ある程度の期間は考える。埋蔵文化財の調査室に関して、葦山郷土資料館が耐震性の問題で再整備の話が出ると思う。

■マイナンバー制度導入の影響については。

国民一人一人に二桁の番

号をつけて一元的な管理を行い、影響は幅広くある。

生活保護の重複給付は未然に防ぐことができる。また、六五歳で年金の裁定請求をする場合、自治体間や公の機関とネットワークを組むので、所得証明書や住民票の添付が必要なくなる。

■利便性が良くなる分、セキュリティについては。

個人カードを落したり盗難に遭ったりして悪用されたときが一番怖い。それに対応するために二四時間対応できるコールセンターも平成二六年一〇月に準備される。

■消防施設整備事業で南條の防火水槽の解体後については。

それに相当するだけの消火栓をつけるというのは不可能で、数力所必要な所に設置していく。第八分団と協議している。消防団設備のホースブリッジを増やし中継水利として活用したい。



解体予定の防火水槽(南條)

### 市税条例等の一部改正

主な改正点については、法人市民税法人税割の税率を引き下げ、その分で地方法人税を創設し、地方交付税として配分するというもの。

軽自動車税の税率の引上げを行うもの。また、初めて車両番号の指定を受けてから一四年を経過した三輪以上の軽自動車に対し、標準税率の約二〇%の重加算税が導入される。

■軽自動車の重加算税がかかる一四年以上の車は自己申告か。

現在登録されている申請書

様式では、初年度検査年しか記載がない。新税率が適用されるまでに、情報を加えて認識できるように形をとっていく。

■市広報紙以外の周知は

広報紙にはなるべく早く掲載し、FMいずのくにも積極的に活用し、事前に周知できるようにしていく。

### 閉会中の継続調査

平成二六年五月一日(水)

■浜岡原子力発電所の視察

●緊急安全対策工事の概要について

敷地面積は一六平方キロメートルで、中部電力従業員八〇九名と協力会社従業員二七四名が勤務している。従業員の内二三四四名が周辺四市の在住者である。

防波堤の海拔一八メートルまでの部分は、総延長一・六キロメートル全て設置完了。

現在は、防波堤をさらに二二

メートルへの嵩上げ工事を進めていた。

高台三〇メートルの現場では、地下水槽の送水トンネル工事を、高台四〇メートルの現場では、緊急時用資機材倉庫棟の建屋工事及び電源盤を設置する建屋の機器類の設置工事を進めていた。

その他、緊急時海水取水設備工事、原子炉建屋防水構造扉工事、フィルタベント設備の設置工事等が行われていた。また、風力発電等の自然エネルギーについても先進的な調査研究がされていた。



浜岡原子力発電所



## 福祉文教委員会

児童発達支援センターの設置

及び管理に関する条例の制定について

閉館時刻午後六時を一時間程度延長の可能性は。

指定管理者が対応でき、市長が承認すれば可能である。

利用者の苦情受付等は。

指定管理者決定の際、トラブル処理について検討する。

他市町からの希望者は。

事業者判断。施設は余裕あり市民優先だが、欠員あるときは、広く募って優しく対応していただきたい。

料金変更など、どんな手続きを踏むのか。

料金は大臣の定めによる。指定管理者からの月報告で、営業状態等打ち合わせ可能。



平成二六年度一般会計補正予算

マイナンバー制度導入により変わることは。

制度のねらいは、行政の効率化の向上・国民の利便性公平公正な社会実現の三点。

身分証明としての使用や、住基ネットとの違いは。

平成二七年一〇月に番号を通知。住民基本台帳カードは平成二七年一二月に廃止。平成二八年一月から写真つきカードが希望者に配布可能。

少子化対策サポーター養成事業の相談事業については。

講座二〇名、一〇月に終了。一二月から窓口開設予定。社会福祉協議会への委託事業。

葦山農村環境改善センターの改修と移転は。

正面が事務所、書庫、倉庫、ロッカー、食堂など。事務所へは段差をなくしてバリアフリーにする。

葦山支所の耐震問題を最優先に考えての移転で、全体的

な問題が残っている。

子育て支援システム・支援制度は。

明確につかめていないが、保育事業の運営や設備の基準、小規模保育所、自宅保育ママや、派遣ベビーシッターに係る制定すべき条例三本。放課後児童教室設置運営基準等、九月議会上程準備中。入園手続きは秋ごろから開始。

グループホーム・特養ホームの補助金は。

国が、県に基金を設置させた介護基盤整備等緊急整備基金事業で、優遇や拡充がある。

請願「手話言語法」制定を求め

る意見書の提出について

聾唖学校での手話禁止は。

一三〇年前国連の教育会議出席者は口話主義の人たちだったという偶然から、日本も従った。

現在、手話禁止は強くないが口話教育である。静岡県は禁止ではないが、中学校から始めている。

他の自治体の意見書提出の実情は。

県内では浜松が済み、伊豆市・三島市など六月・九月議会で、三島市中二五市町が今年度中に提出予定。

口話教育は読唇術でやっているのか。

口の形・母音の形を獲得するが、口の形は同じで意味が違うものもあり、誤解が多く苦しい状況だった。

伊豆の国市を手話の街にしたらどうか。

まじり、楽しい場所になる。聞こえない人が集まれる場所になるとうれしい。聞こえる人も挨拶ぐらいできるといいが。

閉会中の継続調査

第一回

平成二六年四月一八日(金)

高齢者温泉交流館トイレの修繕について

地盤沈下調査と対策

臨時福祉給付金について

第二回

平成二六年五月七日(水)

老人介護福祉施設「ぶなの森」視察

学校給食施設視察

食材放射線検査と給食試食

市外からいろいろな人が集

まじり、楽しい場所になる。聞こえない人が集まれる場所になるとうれしい。聞こえる人も挨拶ぐらいできるといいが。

閉会中の継続調査



## 観光建設委員会

## 市景観条例の制定について

## ■条例制定の目的は。

本市の豊かな自然と先人の築いた歴史と文化を受け継ぎ、景観形成に取り組み、活力あるまちづくりを推進するため

に景観法の規定に基づき必要な事項を定めるもの。

■景観形成基本計画、景観計画をそれぞれ定めるものがあるが、条例との関係は。

条例の中で両計画を定めることになっていて、条例制定と同時に決定、告示する。

■届け出を要する行為等の中の、太陽光発電設備の設置についての面積はどうか。

景観条例では届け出を要する行為を規定し、具体的な面積は景観計画の中で示されている。景観重点整備地区の葎山反射炉周辺地区は五〇〇平米以上。他地区は千平米以上で届け出が必要。

■景観重点整備地区の葎山反射炉周辺地区の規制について、地元住民の同意は。

地元の説明会を四回開催し、ご意見をいただき了解を得ている状況。

## 平成二六年度一般会計補正予算

■文化財調査室移転事業は収蔵品も移転か。

葎山支所を葎山農村環境改善センターに移すため、センター内にある文化財調査室を、旧大仁東小学校の職員室等へ移転するもので、職員六名の執務場所は変わるが、旧日通寮にある収蔵品は移らない。

■農業施設災害復旧支援事業二億六三〇〇万円の補助金は。

今年二月の大雪による農業施設被害に対する撤去と再建に、国と県及び市が補助するもの。撤去費用には国五〇%、県二五%、市二五%補助し、自己負担はない。再建

費用には国五〇%、県二〇%、市二〇%の補助で、一〇%の自己負担がある。

## ■道路ストック点検補修事業の三六〇万円の増額は。

大仁地区にある、田京橋と小屋平橋を事業化するもので、橋の長寿命化対策として橋脚などの補強費に充てるもの。

## ■準用河川洞川流域浸水対策事業八七〇万円の減額は。

県費補助事業で洞川上流部の真如地区に調整池を整備するもので、三〇〇万円の要望額に対し、内示額が二一三〇万円となったための減額。調整池の建設については二年間の継続工事を予定して、本年度の工事は減額が来年度には予算を確保して事業を完了したい。

■葎山跨線橋(こせんきょう)耐震対策事業の六七〇万円の減額の影響は。

国庫補助事業減額によるもので、一六基ある橋脚の内、本

年度七基の耐震工事の予定だったが、一基程度減る予定。

閉会中の継続調査

## 平成二六年五月九日(金)伊豆市斎場「伊豆聖苑」の視察

伊豆市の斎場「伊豆聖苑」を視察した。炉室三炉、待合室三室、駐車場はバス用三台、普通車用一〇〇台を備え、総事業費約一億四一〇〇万円で、平成二〇年四月より供用開始。運営は民間委託。維持管理の経費は、年間約二五〇〇万円。使用状況は、年間五〇〇件前後で一日平均では二件弱。処理能力的には九件まで可能とのこと。

## ■し尿処理場の視察

市内三か所のし尿処理場の現状を視察した。大仁処理場が四三年、長岡処理場二五年、葎山処理場が三八年それぞれ経過し、特に大仁処理場の老朽化が顕著であった。



大仁し尿処理場



狩野川東部浄化センター

## ■下水処理場の視察

広域下水道の処理場「狩野川東部浄化センター」(函南町塚本)の視察を行い、現状や本年度の事業、当市の負担金の説明を受けた。



# 平成25年度政務活動費執行状況 (平成25年5月～平成26年3月)

政務活動費は、議会の活性化を図るために、その審議能力の強化や調査活動基盤の充実を図る観点から地方自治法上制定化されているものです。本市議会では、議員としてさらなる資質の向上を図り、市の発展に寄与することを目的に平成25年3月議会において「政務活動費の交付に関する条例」を上程、議決しました。交付金額は1人月額1万5,000円と定められています。平成25年度については1人当たり16万5,000円(11ヶ月分)が交付されました。

平成25年度の執行状況については次のとおりです。

(単位:円)

項目 氏名等	調査 研究費	研修費	広報 広聴費	資料 作成費	資料 購入費	人件費	その他 経費	支出額計 ※1	返還額
小澤五月江	78,122	0	0	0	92,937	0	0	171,059	0
内田隆久	89,782	0	0	0	80,113	0	0	169,895	0
梅原秀宣	0	0	100,170	0	80,113	0	0	180,283	0
柴田三敏	107,762	63,860	0	0	29,260	0	0	200,882	0
佐野之一	91,422	0	0	0	19,855	0	0	111,277	53,723
杉尾利治	25,328	0	31,180	33,600	62,690	0	27,554	180,352	0
天野佐代里	105,832	0	0	21,000	42,020	0	0	168,852	0
渡邊俊一 ※2	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鈴木照久	91,322	0	0	0	42,695	0	0	134,017	30,983
柴田三智子	18,880	173,200	0	0	109,747	0	0	301,827	0
後藤真一	20,562	107,960	0	0	139,773	0	0	268,295	0
鈴木平一郎	91,322	0	0	0	0	0	0	91,322	73,678
山下孝志	91,322	0	0	0	0	0	0	91,322	73,678
水口哲雄	0	0	0	0	16,400	0	0	16,400	148,600
古屋鋭治	16,140	0	148,005	0	0	0	0	164,145	855
日本共産党 議員団(2名)	40,776	131,140	0	0	78,220	0	0	250,136	79,864
合 計	868,572	476,160	279,355	54,600	793,823	0	27,554	2,500,064	461,381

※1 支出超過額は各人、各会派の負担となる。

※2 平成25年度については、政務活動費の交付請求をしていない。

# 平成26年第2回(6月)伊豆の国市議会定例会

平成26年6月議会は、6月9日から6月25日までの17日間で行われました。  
平成26年度一般会計補正予算、条例の一部改正などについて審議し、原案どおり可決しました。

## 審議結果・賛否一覧表

議案番号等	議案の名称	審議結果	小澤五月江	内田隆久	梅原秀宣	柴田三敏	佐野之一	杉尾利治	天野佐代里	渡邊俊一	鈴木照久	柴田三智子	後藤眞一	田中正男	鈴木平一郎	山下孝志	水口哲雄	三好陽子	古屋鋭治
第35号	伊豆の国市税条例等の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	—
第36号	伊豆の国市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第37号	伊豆の国市環境基金条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第38号	伊豆の国市児童発達支援センターの設置及び管理に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第39号	伊豆の国市景観条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第40号	平成26年度伊豆の国市一般会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第41号	平成26年度伊豆の国市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第42号	平成26年度伊豆の国市介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第43号	平成26年度伊豆の国市下水道事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第44号	神島ポンプ場土木工事の請負契約の一部変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第45号	動産の買入れについて(防災ラジオ等)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
請願第1号	「手話言語法」制定を求める意見書の提出を求める請願について	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
推薦第1号	伊豆の国市農業委員会委員の推薦について	推薦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

※1 ○印は賛成、×印は反対、欠は欠席 ※2 議長(古屋鋭治)は、可否同数の裁決以外は採決に加わらない。

### 【表紙写真】

葎山反射炉に江川坦庵像(反射炉入口)を重ねたイメージ写真です。

議会だより特別委員会  
委員長 柴田三智子  
副委員長 内田隆久  
委員 梅原秀宣 佐野之一  
杉尾利治 鈴木照久

## 9月議会の予定

8月28日(木) 議会初日  
9月3日(水) 一般質問初日  
9月26日(金) 議会最終日